

地域における現状と課題・対策

(谷内地区)

別表

1 生き活きとした地域づくり

谷内地区

現状と課題	対策
<p>1. イベントについて</p> <ul style="list-style-type: none"> ○公民館活動の一環として納涼祭、区民運動会を毎年実施（H24で30回目） ○秋祭り <ul style="list-style-type: none"> ・神輿・・区民の高齢化で持ち手の確保が困難 ・楽屋台、笹囃子・・男子が確保できず女子が出演 <p>《全体》</p> <ul style="list-style-type: none"> ○5地域がそれぞれにイベントを開催しているが、大宮南地域としての活性化イベントがない。 ○小学校の統合を期に、大宮南地域での交流イベント（また区役員での交流） ○旧第2小校区での交流イベント（これまでのイベントに交流を加える） ○各地でイベントが行われている。 ○秋祭りも盛大に開催される。 ○祭りに係る若手が年々減っている。 ○祭りの存続に向けての若手指導者の育成 	<p>1. イベントについて</p> <ul style="list-style-type: none"> ・谷内区は、少子化・老齢化、10年後には限界集落の未来が予想されるが、アンケートを見る限りは危機感に乏しい。また現在は公民館活動も活発で、区民の地域に対する「連帯感」は相当なものがある。 ・小地域の自治体は同じことが言える（ボランティアを依頼） ・現況通りにされ、少しづつ工夫していく方法でよいのではないか。 <p>《全体》</p> <ul style="list-style-type: none"> ○イベントの開催は、それぞれ意味があつてできたものであり、地域性のある地域に根付いた祭りなどは、各地域で開催することに意義がある。 ○しかし、納涼祭、音楽会、パンプキン祭り、子供キャンプ、ウォークラリー等々は、大宮南地域の交流イベントとして開催することで、人材不足、人材育成、世代間交流にも効果が上がるのではないか。 ○地区的文化祭や公民館活動の充実 ○新たに域活性化イベントや行事に取組む団体の支援 ○大宮南地域（5地区）運動会を発展させ、三重、五十河地域を含めた運動会（スポーツ大会）の実施 ○大宮南地域の歴史、文化財、誇れる場所をウォーキングする大会の実施 ○大宮南地域映画祭の開催 ○世界に誇る「丹後特Aコシヒカリ」を手で植えて、かまどで炊いて食べる会の実施 ○現在実施されているイベントの充実発展（パンプキンフェス、納涼祭、花街道、オープンガーデンなどなど） ○年1回は大宮南地域としてのイベントはできないか。（宇川では「おいしんぼ大会」がある）
<p>2. 伝統行事について</p>	<p>2. 伝統行事について</p>
<p>3. 観光・特産物について</p> <p>1) 観光、農産物</p> <ul style="list-style-type: none"> ○歴史文化財の見学ルートの整備 ○国道312号を真上から見下ろす見晴らしの良い公園を生かそう。 ○周遊道路の整備 <p>《全体》</p> <ul style="list-style-type: none"> ○外地域への広がりはこれから。 ○平地地蔵のみの着せ行事に多くの人を呼ぶ。 ○体験メニューの検討による収客 <ul style="list-style-type: none"> ・こんにゃくづくり体験、シイタケ菌打ち体験等 ・常吉の百貨店の田舎体験の継続 ○農家民宿に関心があり開設にむけて勉強中である。 ○都市、農村交流 <ul style="list-style-type: none"> ・農作業体験を通じた食育 	<p>3. 観光・特産物について</p> <p>《全体》</p> <p>1) 観光・特産物について</p> <ul style="list-style-type: none"> ○名勝である崇山（あらたやま）、磯砂（いさなご）山の登山道の整備と案内板の充実。頂上付近の遊園地の再整備 女池（めいけ）と白糸の滝の整備 ○南地域の歴史、観光名所、特産物などのマップ作成そしてウォーキングで巡るモデルコースの設定 ○大江山絵巻を初めとする京都府登録文化財を数多く所蔵する「岩屋寺」とあざとり地蔵で知られる「平地地蔵」をもっともっと広くPR（大宮南地域の2大観光地とする） ○「つねよし百貨店」と「畔蔵（あぜくら）」の活動支援と、地元利活用の拡大に向けた取組み国営三坂

現状と課題	対策
	<p>団地、奥大野団地の耕作放棄地に京丹後のパッチワークの丘の整備（北海道の美瑛パッチワークに習い）</p> <ul style="list-style-type: none"> ○特産物を育成する団体の支援 ○各地にそれぞれ良い場所があり、でもメインとなる場所が無いので、ひとつスポットを設置し、マップを作り外部からの人を呼び込む対策が必要かな。 ○大宮南の魅力を発信する。 <ul style="list-style-type: none"> マップづくり ホームページ作成 <p>2) 大宮南小学校での食育活動</p> <ul style="list-style-type: none"> ○地域のお年寄りやお母さんが先生になって進める。

別表

2 地域で支え合う安らぎの地域づくり

谷内地区

現状と課題	対策
1. 児童福祉について	<p>1. 児童福祉について</p> <p>《全体》</p> <ul style="list-style-type: none"> ○昔の遊びや風習（しめ縄づくり、わらぞうり、竹トンボ、竹馬など）などの伝統を次代に伝える取組み（再掲） ○地域の行事に子どもたちが参加できるようにする。 ○子育て講演会などを公民館活動で行う。 ○子育てサロンの継続、充実 ○子どもを地域の宝とし、地域全体で子どもを育てる体制、取組みの検討。 ○教育上好ましくない施設は建設させない。 <p>《全体》</p> <ul style="list-style-type: none"> ○昔の遊びや風習（しめ縄づくり、わらぞうり、竹トンボ、竹馬など）などの伝統を次代に伝える取組み（再掲） ○地域の行事に子どもたちが参加できるようにする。 ○子育て講演会などを公民館活動で行う。 ○子育てサロンの継続、充実 ○子どもを地域の宝とし、地域全体で子どもを育てる体制、取組みの検討。 ○教育上好ましくない施設は建設させない。
2. 高齢者福祉について	<p>2. 高齢者福祉について</p> <p>《全体》</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ふれあいサロンの充実 <ul style="list-style-type: none"> ・他地域との交流 ○高齢者の活躍の場づくり ○独居老人の安否確認 <ul style="list-style-type: none"> ・緊急時の対策 ○地区老人会の組織が継続し、充実するための支援。 ○独居老人への声かけ運動の展開を検討する。 ○地区敬老会がマンネリ化しないよう、魅力のある中身とし、地域をあげて祝うことができるよう検討。 ○ふれあいサロンの継続と充実するための支援。 ○独居老人や高齢者世帯から屋根の雪下ろしの依頼があれば対応できるよう体制の整備の検討。 ○高齢者の健康づくりを進める行事の検討 ○必要に応じ、隠居などの高齢者にも市広報紙や地区お知らせなどの情報がとどくよう地域をあげて取り組む。 ○地区運営のいろんな場面で高齢者の意見を聴く。 ○災害時に近隣住民が支えることができる体制の検討
3. 防犯・防災対策について	<p>3. 防犯・防災対策について</p> <p>○自主防災組織設置</p> <p>《全体》</p> <ul style="list-style-type: none"> ○安全対策にむけて <ul style="list-style-type: none"> ・マップづくり（危険場所等の確認） ・街灯・防犯カメラの設置 ○自主防災組織の設置と充実を図る。 ○街灯、防犯灯の整備・充実。

別表

2 地域で支え合う安らぎの地域づくり

谷内地区

現状と課題	対策
	<p>○高齢者や子ども向けの防犯教室の実施</p>
4. 自然環境対策について	<p>4. 自然環境対策について</p> <p>《全体》</p> <p>○農道・河川の草刈り管理を農業関係者は勿論、地域として管理し、自治体にも管理支援を要請する。</p> <p>○大宮南地域全体で花いっぱい運動の活動を展開</p> <p>○同じく道路のクリーン作戦を展開する。</p> <p>○米や野菜を有機栽培により行う里づくりを目指す。</p> <p>○田畠周辺の草刈りを定期的に行う活動を継続する。</p> <p>○常吉川の環境整備や、きれいな水を保つための活動を検討する。</p>
5. コミュニティー活動について	<p>5. コミュニティー活動について</p> <p>《全体》</p> <p>○生涯学習を中心的に進める公民館組織の充実</p> <p>○区広報紙や公民館だよりを定期的に発行 ・積極的に情報を区民に流す。</p> <p>○各種団体の育成支援 ・新たに生まれる団体支援</p> <p>○必要があって自然発的に多くの団体が活動しているが、地域の大きな行事には連携して協力し参加するようなシステムを作ることが必要。</p> <p>○地域のことに対する無関心というよりも、人に対して無関心なような気がします。気配り、気遣いが出来ない、挨拶をしても返ってこない、人の痛みがわからない、わからうともしない、すべて他人事、それらがマナーの悪さや、人づきあいに表れてくる。これは災害時、非常時に大きな問題となります。日頃から人のため、誰かのために自分は何ができるか考え、それを地域のボランティアなどに活かすよう、呼びかける必要があると思います。</p>

別表

3 地域の資源を活かした地域づくり

谷内地区

現状と課題	対策
<p>1. 農産物の販路について</p> <ul style="list-style-type: none"> ○国道312号沿いに野菜市を設営、安さが売り。 ○競争力のある農産物の開発が後継者に繋ぐ要点 <p>《全体》</p> <ul style="list-style-type: none"> ○他地域との交流にも使えないか。 ○地元の産業振興 <ul style="list-style-type: none"> ・農産物の販路拡大が必要 ・農業後継者の確保が難しい。 ・地元住民の消費拡大が必要 ○国営農地での営農 <ul style="list-style-type: none"> ・畑のレストランを年2回とする。 	<p>1. 農産物の販路について</p> <ul style="list-style-type: none"> ○今、命の里事業に参加するのに遅い立ち上がりで、直近の答えは出ないが、現状の課題の対策として「勉強会」を通して、「人知」を結集する。的を得た現状認識を得るためのマクロ的な視野を養う必要があると考えている。 <p>《全体》</p> <ul style="list-style-type: none"> ○「つねよし百貨店」「畔蔵（あぜくら）」の産直施設の有効活用
<p>2. 地産地消について</p> <ul style="list-style-type: none"> ○地産地消の掛け声をかけながら、競争力のある產品を生み出す努力が必要。 ○水産庁・・・ファストフィッシュ（半調理食品）認定 <ul style="list-style-type: none"> ・これにならって農業分野でのファースト食品は無理でしょうか。（この程度の努力が必要） 	<p>2. 地産地消について</p> <ul style="list-style-type: none"> ○今、命の里事業に参加するのに遅い立ち上がりで、直近の答えは出ないが、現状の課題の対策として「勉強会」を通して、「人知」を結集する。的を得た現状認識を得るためのマクロ的な視野を養う必要があると考えている。 <p>《全体》</p> <ul style="list-style-type: none"> ○「つねよし百貨店」「畔蔵（あぜくら）」の産直施設の有効活用（再掲） ○地域の野菜等を学校給食に使ってもらうための取組み。
<p>3. 農地・山林の保全管理・営農組織の再構築について</p> <ul style="list-style-type: none"> ○まだ目立たないが、遊休地になると保全管理の意欲がなくなる。 ○水路沿いの土手が壊れたまま。 ○農地改正による異業種参入ができるほどの、大胆な改革が必要では。 ○殖産事業としての方向 	<p>3. 農地・山林の保全管理・営農組織の再構築について</p> <p>《全体》</p> <ul style="list-style-type: none"> ○農道・水路・ため池の整備の実施 ○大宮南地域全体の耕作放棄地や遊休地の状態を把握 ○農業法人の組織化の検討 ○農業機械・施設の共同利用の検討 ○都会から農業希望者を受け入れる。 ○荒廃した農地等の管理として、草刈り等を請け負う組織をつくり、PRしてみてはどうか。 ○徳島県の町のように、大宮南地域が農地の活用について夢を描き、未利用農地の情報公開をして活用案と共に利用者の公募をしてはどうか。
<p>4. 有害鳥獣対策について</p> <ul style="list-style-type: none"> ○被害にあい、意欲がなくなる。 ○鳥獣対策は有効な補助制度を活用 <p>《全体》</p> <ul style="list-style-type: none"> ○獣害対策をしっかりやる。 	<p>4. 有害鳥獣対策について</p> <p>《全体》</p> <ul style="list-style-type: none"> ○各地区で連携し獣害対策の実施 ○農事組合、農業者団体の強化育成
<p>5. 特產品づくりについて</p> <ul style="list-style-type: none"> ○当区のコシヒカリは何処に出してもOK コシヒカリ以外に何がある。 	<p>5. 特產品づくりについて</p> <p>《全体》</p> <ul style="list-style-type: none"> ○大宮南地域の特產品づくりの検討 <ul style="list-style-type: none"> ・米粉の活用 ・野菜のスイーツ ○コシヒカリの有機栽培、減農薬栽培の推進

別表

3 地域の資源を活かした地域づくり

谷内地区

現状と課題	対策
<p>6. 加工農産物について</p> <p>○ファースト食品を開発しよう。 《全体》 ○食の体験教</p>	<p>6. 加工農産物について</p> <p>○今、命の里事業に参加するのに遅い立ち上がりで、直近の答えは出ないが、現状の課題の対策として「勉強会」を通して、「人知」を結集する。的を得た現状認識を得るためのマクロ的な視野を養う必要があると考えている。</p> <p>《全体》 ○先進地視察の実施で地域に合うものを検討</p>
<p>7. 共同作業場、共同利用農業機械等の整備について</p>	<p>7. 共同作業場、共同利用農業機械等の整備について</p> <p>《全体》 ○共同作業所の整備と新設 ○農業機械共同利用の組織の育成 ○共同で利用する機会の購入</p>
<p>8. 農業基盤整備事業について</p> <p>○農道整備 ○水利確保・水路整備 《全体》 ○国営農地がある。 ○荒廃農地が増えてきている。</p>	<p>8. 農業基盤整備事業について</p> <p>【谷内地区】 ○要望1. 竹野川前川取水ゲート修繕工事 ○要望2. 市道若宮寺ノ道線道路舗装新設工事 ○要望3. 宇野タイヤ線農道舗装新設工事</p> <p>《全体》 ○農業基盤整備の実施 ○農道舗装、水路改修の実施</p>

現状と課題	対策
1. 道路、歩道の新設・改良の整備促進について <ul style="list-style-type: none"> ○公民館へ通じる道路（平田道）の途中（水路交差）含めて拡幅の必要がある。 	1. 道路、歩道の新設・改良の整備促進について <ul style="list-style-type: none"> ○工法研究 《全体》 <ul style="list-style-type: none"> ○府道、市道の拡幅、改良、舗装（各区） ○常吉川の堤防道路の整備 ○整備の必要な道路、歩道のリストを作成し、優先順位を定めて色々な事業と関連付けて、京丹後市・京都府・国に要望する。
2. 河川改修の整備・促進について	2. 河川改修の整備・促進について <ul style="list-style-type: none"> 《全体》 <ul style="list-style-type: none"> ○京都府へ河川改修の要望
3. 集落内幹線下水路新設・改良について	3. 集落内幹線下水路新設・改良について <ul style="list-style-type: none"> 《全体》 <ul style="list-style-type: none"> ○幹線下排水路の新設、改良（各区）
4. 公共施設について <ul style="list-style-type: none"> ○地区集会所（公民館とふれあいセンター）の整備 ○遊園地の整備（公民館広場前） 	4. 公共施設について <ul style="list-style-type: none"> ○公民館とふれあいセンターの改修 《全体》 <ul style="list-style-type: none"> ○児童遊園地（子どもの遊び場）の新設。整備 ○ブランコ、滑り台、鉄棒など遊具の新設と修繕 ○コピー機、パソコンなどの事務機器の充実とカラオケ、卓球台、バトミントン、大型テレビ、スクリーンなど娯楽用品、グランドゴルフ、ペタンク、バトミントンなどスポーツ用品の充実整備
5. 健康づくりのために <ul style="list-style-type: none"> ○自慢の健康スポーツを紹介できる人・・・募集 ○正しい健康情報を伝える場を作る。 <p>《全体》</p> <ul style="list-style-type: none"> ○健康スポーツセンター等施設が整備されてない。 	5. 健康づくりのために <ul style="list-style-type: none"> 《全体》 <ul style="list-style-type: none"> ○大宮南地域の歴史、文化財、誇れる場所をウォーキングする大会の実施（再掲） ○スポーツ大会などを公民館活動や地区体協で実施 ○健康推進員が中心になり総合健診の働きかけ ○各区には、河川敷や国営農場内に農道を兼ねた安全な散策道がある。これ等を整備（ルートや距離を示した案内板）して、散策やウォークラリーのできるように整備する。 ○大宮南全体での <ul style="list-style-type: none"> ・グランドゴルフ大会、ボーリング大会 ・大運動会 ○ウォーキングコースを設定する。 ○空き缶ひろいなど美化活動を兼ねたウォーキング大会の開催グランドゴルフ、ペタンクなど手軽にできるスポーツを定期的に開く。
6. 生涯学習について【 <ul style="list-style-type: none"> ○生涯学習と呼ぶに足りる内容を検討する。 <ul style="list-style-type: none"> ・講師の著書、履歴等の検討 <p>《全体》</p> <ul style="list-style-type: none"> ○5地域の文化財施設等の共有活動がない。 	6. 生涯学習について【 <ul style="list-style-type: none"> 《全体》 <ul style="list-style-type: none"> ○子ども会、婦人会、老人会などの組織の強化 ○公民館活動の充実 ○シルバー等による能力開発・生涯学習として、大宮南地域の文化財施設を再認識して物語を構築し、地域の文化財が一目でわかるマップを作成する。

別表

4 安心安全で暮らしやすい基盤づくり

谷内地区

現状と課題	対策
	<p>○5地域の村の歴史を再認識し、物語を構築する ・5地域の文化財が一目でわかるマップの作成</p>
7. 職場や所得の確保について	<p>7. 職場や所得の確保について</p> <p>《全体》</p> <p>○低所得者の増加と雇用不安がある。徳島県神山町の考え方を応用して、空き家・未利用農地を活用した就農者をネット等を利用して募集する。しかしそのための地域ビジョンをつくることが優先する。</p>
8. 公共交通の整備について	<p>8. 公共交通の整備について</p> <p>○当地区、車社会で現状、市200円バスを運行している。回数が少ないが現状でよいのでは。又はワンボックス車を運行するか。</p>
9. 人口増加対策について	<p>9. 人口増加対策について</p> <p>○色んな種類・規模の大小等々地域資源が示してあるが、中でも地域活性化に利用できそうな資源を先行する。</p> <p>○交流人口、定住人口の増加対策</p> <ul style="list-style-type: none"> ・区民及び個性のある家族のU・J・Iターン誘致PR ・若者の流出阻止 ・安い定住用住宅の確保 ・移住のための地元受入れ体制の確立 ・農業志望者に農地を確保 ・運動会や夏祭り、秋祭りなどに参加して区民に溶け込む仕組み ・閉鎖的な社会から脱却し、広く住民を受け入れる区民意識の改革 ・地域資源である縁豊かな自然や伝統芸能・文化・歴史の継続発展 ・高齢者のための買い物など有償ボランティア制度を検討 ・病院の誘致 ・スーパー、コンビニ、商店の誘致 ・古いしきたりや人間関係の改善 ・子供にとって将来希望がもてる職場のある村の創造 ・独身者への結婚支援 <p>《全体》</p> <p>○農業体験を通じた婚活事業</p> <p>○地域の文化財や歴史を勉強する会を開催</p> <p>○平地地蔵、岩屋寺、つねよし百貨店、畔蔵をもっともっとPR。</p>